

2 生活に密着した道路の整備

問合せ先 道路建設課

通勤・通学、買い物など日常の暮らしの利便性・快適性を向上させるため、都市部においては交通渋滞の解消・緩和など、また、離島などの地方部においては狭くてすれ違いが困難な道路や線形が悪く走行しにくい道路の改良を進めます。

○都市部の交通円滑化対策

都市部での厳しい交通渋滞

本県は地形的な要因から、交通が都市部に集中しやすい状況にあります。

このため、長崎、佐世保、諫早などの都市部においては、慢性的な交通渋滞が発生し旅行速度が低下しており、日常生活や産業活動に大きな支障となっています。



【長崎都市圏】



【佐世保都市圏】



【県央都市圏】

都市部のランク別旅行速度 (R3センサス)

凡 例	
【混雑時平均旅行速度】	
 	: 10km/h未満
 	: 10~20km/h
 	: 20~30km/h
 	: 30~40km/h
 	: 40~50km/h
 	: 50km/h以上
 	非観測区間



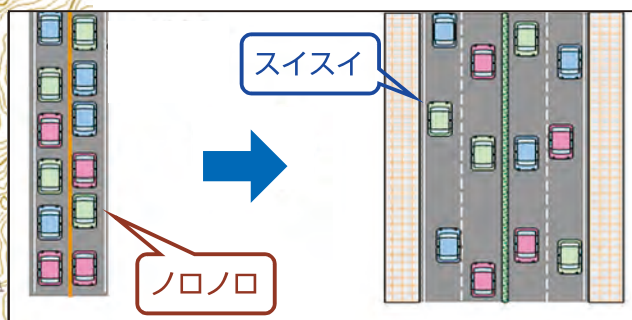
整備前



整備後 令和5年12月完成



一般国道499号(栄上拡幅) 2→4車線拡幅



混雑が緩和されスムーズで快適な車両の流れが確保される。

○離島部などの生活道路対策

道路改良が大きく遅れている離島部

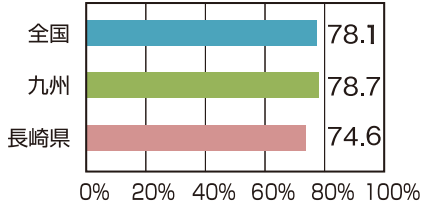
本県は陸地のほとんどが離島・半島で構成され、山がちな地形で平地が少ないことから全国に比べ道路改良が遅れています。特に、離島部では、本土に比べ地形が急峻で費用がかかることもあって道路改良が遅れており、すれ違いが困難な区間や急カーブのため走行性の著しく悪い区間がまだまだ多く存在しています。

国・県道の道路改良率

(車道幅員5.5m以上国県道)

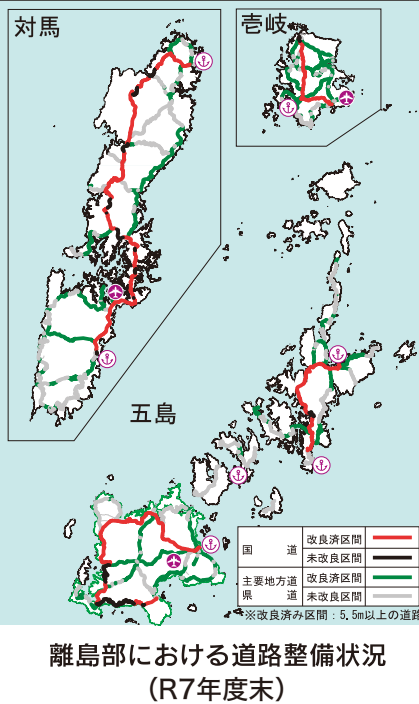
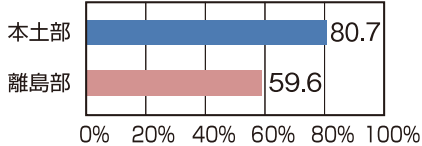
長崎県は全国・九州平均と比較して改良率が低い

道路統計年報 2025(R6.3.31)



離島部は更に改良率が低い

令和7年道路現況表 (R7.4.1)



主要地方道 厳原豆酸美津島線(吹崎工区) 1→2車線拡幅



現況道路	黄色線
事業区間	赤色線

【事業目的】
円滑な通行と走行性の改善を図る

現道状況



箕崎トンネル施工状況

